

千葉県立市川工業高校 対 宮崎県立宮崎東高校・通

■試験時間 2時間30分 ■備考

■審判 球審:江口 塁審:安藤 小林 渡辺

[illegible]

市川工

[illegible]

備考

■ バッテリー

投手
近藤 真澄

捕手

捕手
菅原優人

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責
近 藤 真 澄	8 2/3	36	8	8	1	5

宮崎東・通

[illegible]

備考

■ バッテリー

投手			
安	田	萌	征
澤	井	大	樹
平	川	隆	平
安	田	萌	征

捕手

捕手
大脇翔

■ 投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責
安田 萌 征	3	13	1	4	5	0
澤井 大 樹	3	12	1	1	2	0
平川 隆 平	1 2/3	11	1	1	6	2
安田 萌 征	1 1/3	9	1	2	4	1

■ 戦評

2回戦駒沢球場での第3試合は、1回戦を粘り強い戦いで制した千葉県市川工業高校と2年連続4回目出場の東九州地区代表・宮崎県立宮崎東高校通信制の対戦となった。宮崎東は2回二死二塁から7番澤井の適時2塁打で1点を先制する。序盤毎回得点圏に走者を進めながらも無得点に終わった市川工業は5回1番相模が内野安打で出塁し二塁を決め好機を広げると適失により同点に追いつく。宮崎東は3投手が粘り強い投球を見せ、市川工業先発馬場は打たせて取る投球を見せ両チームとも追加点を奪えず同点のまま試合は終盤8回へ。先攻の市川工業はこの回先頭の5番鈴木が四球で出塁すると相手バッテリーにミスが重なり1点を勝ち越す。続く6番吉田が死球で出塁する今度は手堅く2つの犠打で走者を三塁まで進め暴投により1点を追加する。宮崎東はその裏二死三塁から3番大脇の適時内野安打で1点を返すと4番安田の左前適時安打で2点を追加し試合をひっくり返す。9回市川工業は三連続四球により二死ながら一打逆転の好機を迎えると8番猿田が押出四球を選び土壇場で同点に追いつくが、後続が断たれこの回同点止まり。その裏宮崎東は二死から途中出場の8番光が右前安打で出塁すると9番造一の打席で市川工業にバッテリーエラーが重なり暴投、捕逸、暴投により光がホームに生還しサヨナラゲーム。5-4で宮崎東が勝利し、ベスト8に進出した。一方敗れた市川工業は14死球を選びながらも14残塁と攻守が全く噛み合わない無念の敗戦となった。